



南方熊楠 1867-1941

2026(令和8)年2月は南方熊楠が生前に自身の著作を刊行した
1926(大正15)年から 100年目となります。この年熊楠は、『南方閑話』をはじめとして、『南方隨筆』『続南方隨筆』を刊行しました。
それらは熊楠が様々な雑誌に投稿したものと収録したものでした。

この他に収録できる執筆原稿数は十分にありました。単行本出版は3冊で終わってしまいます。本展示では、南方熊楠生前の単行本出版とその背景について展示します。

もとやまけいせん
本山桂川 1888-1974

長崎県出身の民俗学者。郷里で民俗学系同人誌『土の鈴』を刊行する。後に現在の千葉県市川市に移住する。『南方閑話』の企画・編集者。

同時期開催 小企画展

「本山桂川と閑話叢書」

会場：市立市川歴史博物館（千葉県）

※詳しくは裏面をご覧ください

2026

協力機関：市立市川歴史博物館・南方熊楠頭彰館

1.31 (土) > 3.29 (日)

■開館時間▶9:00~17:00 (入場は16:30迄)

※休館日：木曜日

■入館料▶大人(高校生以上) 600円 小・中学生 300円 幼児無料

企画展講演会

2026年2月22日 (日)

午後2時～午後4時 ※要予約

詳しくは裏面をご覧ください



第49回全国育樹祭記念行事

公益財団法人 南方熊楠記念館

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3601-1 TEL. 0739-42-2872



展示物のご案内



熊楠直筆原稿「屍愛について」(1925年)
当館蔵



南方熊楠「山神「オコゼ」魚を好むと云ふ事」
『東京人類学会雑誌』(1911年)
南方熊楠顕彰館蔵



熊楠が投稿していた『土の鈴』(本山桂川主催)
個人蔵

企画展講演会

神川 隆氏 (南方熊楠研究会会員)

「民俗学成立期の小さな雑誌と南方熊楠
—著書出版前夜—」

雲藤 等氏

(早稲田大学社会科学総合学術院先端社会科学研究所招聘研究員)

「南方熊楠の刊行された著書について
—なぜ三冊だけだったのか、その理由を探る—」

■開催日: 2026年2月22日(日)

■時 間: 午後2時~午後4時

■場 所: 南方熊楠記念館 本館多目的室

■参加費: 無料 (入館料が必要)

※定員35名 ※要予約 先着順



右のQRコードからお申し込みください

お電話でも承ります 0739-42-2872 Google フォーム

お電話受付時間 9:00~16:00

企画展ギャラリートーク

当館学芸員による特別展の展示解説を行います。

■開催日

2026年2月15日(日) 3月15日(日)

■時 間: 午後2時~ 20分程度

■場 所: 南方熊楠記念館 本館特別展会場

■参加費: 無料 (入館料が必要)

※申込不要

関連展示

小企画展「本山桂川と閑話叢書」

■開催日 2026年2月7日(土)~3月22日(日) 入館無料

■場 所 市立市川歴史博物館 千葉県市川市堀之内2丁目27-1

※9:00~17:00 (入場は16:30迄)・毎週月曜休館(月曜が祝日の場合、翌火曜日が休館)

■開館時間▶9:00~17:00 (入場は16:30迄) ※休館日: 木曜日
■入館料▶大人(高校生以上) 600円 小・中学生 300円 幼児無料



公益財団法人南方熊楠記念館

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3601-1 (臨海バス停徒歩8分)
TEL. 0739-42-2872

